

「ケアリング・マスキュリニティ」の複数性に関する考察
—東アジア都市圏における〈葛藤的男性性〉の探究—

○多賀 太（関西大学）、石井クンツ昌子（お茶の水女子大学）、
伊藤公雄（京都産業大学）、植田晃博（一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構）

研究の背景と目的 近年の国際的ジェンダー平等政策では、「ケアリング・マスキュリニティ」(CM)をキーワードとして、男性のケア関与の促進が目指されている。しかし、男性のケア行為参加がジェンダー平等を促進する効果は限定的との先行研究もあり、そもそもCMの内実に関する実証的知見の蓄積はいまだ十分とはいえない。そうしたなか、報告者らは、本報告に先立ち、日本の7歳未満の子どもをもつ父親のデータを用い、CMの構成要素に関する諸変数（「ケア行為」「ケアの態度」「ジェンダー観」「生活の質」）を使用して階層別クラスター分析を実施し、男性たちが、単にCMの程度が高いか低いかの二極モデルでは捉えきれない3タイプに分化していることを明らかにした（多賀他 2023）。すなわち、①ケア行為の頻度は低くジェンダー観も伝統的な〈伝統的男性性〉と、②ケア行為の頻度が高くジェンダー観は非伝統的で生活の質も高い〈非伝統的男性性〉に加えて、③ケア行為の頻度もケアの態度の程度も高いにもかかわらずジェンダー観が最も伝統的で生活の質が最も低い〈葛藤的男性性〉という第3のタイプが析出された。この特徴的な〈葛藤的〉タイプは、正規雇用および中程度以上の収入の配偶者を持つ男性や20代の男性に多かった。では、ケアに関する諸特性の間で不整合が見られるこの〈葛藤的〉タイプは、日本以外の社会でも見られるのか。その属性的特徴はいかなるものであり、彼らに葛藤を生じさせる社会的背景はいかなるものなのか。本報告の目的は、東アジア都市圏を対象にこれらの問いを探究することである。

使用データと分析方法 分析には、(公財) 笹川平和財団「新しい男性の役割に関する研究会」が実施した「男性の役割に関する調査」(2018)のデータ(対象者は、東京、ソウル、台北、上海、香港のそれぞれに在住する20歳～69歳の男性1,000名ずつ合計5,000名)を使用し、7歳未満の子どもをもつ既婚男性のケースに限定して分析を行った。まず、都市別に、先述のCMの構成要素に関わる複数の指標を使用したクラスター分析を行い、〈葛藤的〉タイプの存在の有無を確認した。次に、都市別に、析出されたクラスター種別と諸属性とのクロス集計を行い、〈葛藤的〉タイプの属性的特徴を明らかにした。

結果 日本の広域で確認された〈葛藤的〉タイプと類似のパターンを示すクラスターは、台北を除く4都市でも確認された。東京では、報告者らによる先行研究とほぼ同様の3群への分化が見られた。ソウルと香港では、すべての要素でほぼ全体平均に近い特徴をもつタイプと〈葛藤的〉タイプの2群への分化が確認された。上海では、「仕事での競争意識」の高さを除く全要素で相対的に非伝統的・肯定的特徴をもつ〈非伝統的〉タイプと、「仕事での競争意識」の低さを除く全要素で相対的に伝統的・否定的特徴をもつ〈伝統的〉タイプの2群への分化が見られた。さらに、クラスター数4で分析したところ、うち1群が〈葛藤的〉タイプと共通したパターンを示した。台北では、全要素でほぼ全体平均に近い特徴をもつタイプと「仕事での競争意識」の高さを除く全要素で全体平均よりも非伝統的・肯定的特徴をもつ〈非伝統的〉タイプの2群への分化が見られ、〈葛藤的〉タイプに類似したパターンを示すクラスターは確認されなかった。都市別の諸属性とクラスターとのクロス集計からは、その他のタイプと比較した場合の〈葛藤的〉タイプの属性上の特徴として次の点が確認された。東京では、20代が多くて40代が少なく、妻フルタイムが多くて妻無職は少なく、妻の収入と学歴が高く、本人無職はこのタイプに全員該当していた。ソウルでは、20・30代が多くて40代は少なく、妻フルタイムが多くて妻無職は少なく、妻の収入が高かった。香港では、20代が多くて30・40代は少なく、妻フルタイムが多くて妻無職は少なかった。上海では、分析に使用したサンプル全体と比較して〈葛藤的〉タイプの属性的な特徴は見られなかった。当日は、〈葛藤的〉タイプの男性たちの葛藤を生じさせる社会的背景の考察結果についても触れる予定である。

謝辞 本研究は、(公財) 笹川平和財団から個票データ使用の許可を得ており、JSPS 科研費(18H00937, 21K12517)の成果の一部である。

主要参考文献 多賀太・石井クンツ昌子・伊藤公雄・植田晃博「ケアする男は「男らしい」のかーケアリング・マスキュリニティの複数性に関する計量分析」『家族社会学研究』35(1):7-19, 2023.

(キーワード: ケアリング・マスキュリニティ, 葛藤的男性性, 東アジア)